

業界初！ PDCE避雷球による落雷対策を導入した「立川まつり国営昭和記念公園花火大会」来場者の新しい安全対策に、問い合わせ相次ぐ

立川まつり国営昭和記念公園花火大会実行委員会（東京都, 八木敏郎実行委員長, 以下実行委員会）による7月26日の花火大会に、株式会社落雷抑制システムズ（本社：神奈川県横浜市、代表取締役 松本敏男 以下落雷抑制システムズ）の抑制型避雷針 [PDCE避雷球] を導入いただきました。全国の花火大会で抑制型避雷針が採用されたのは初となります。

導入製品は、大型のPDCE-Magnum（3基）

PDCE避雷球は、雷を引き寄せる避雷針に代わる、落雷を寄せ付け難くした落雷対策製品です。2024年7月27日の立川花火大会では実施の4時間前に雷雲が近接したことから、実行委員会は、今年の開催には来場者の退避場所として、PDCE避雷球による保護エリアを設けることを決定。PDCE避雷球の中でも大型で半径100mをカバーする「PDCE-Magnum」3基が、メイン会場となる「みんなの原っぱ」他2カ所に設置されました。

東京オリンピック・パラリンピック等で実績のある （株）エイトエージェンシーが施工



設置場所

現場の設計は、PDCE避雷球の販売・レンタルを行う株式会社エイトエージェンシー（東京都、代表取締役 齊藤武志）が行いました。「安心・安全なイベントの実現へ」を掲げる当社は野外フェスやゴルフトーナメントなど屋外イベントでの実績が豊富で、高い木々に囲まれた昭和記念公園内に、保護エリアを施工しました。

実施後は、実行委員会に各地の花火大会運営者から、新しい落雷対策について問い合わせが入っているそうです。

株式会社落雷抑制システムズとは

従来の避雷針とは異なる原理による落雷抑制の方式で、落雷被害の低減に貢献しています。国内外に知財は120件超。弊社のPDCE避雷球4,400基が、自衛隊、空港、船舶、鉄道、高速道路、化学コンビナート、データセンター、屋外スポーツ施設、学校などを落雷から保護しています。



7月26日の花火大会には、昭和記念公園内外に74万5,000人が訪れた



PDCE避雷球
機種：PDCE-Magnum
高さ405mm、重さ9kg

お問合せ

株式会社落雷抑制システムズ マーケティング担当 松本理恵

〒220-8144 横浜市西区みなとみらい2-2-1 横浜ランドマークタワー44階 4406

TEL: 045-264-4110 (受付時間 9時～18時)

080-5172-5406 (担当者携帯・松本理恵)

FAX: 045-264-4114

E-mail: r-matsumoto@rakurai-yokusei.jp

<https://www.rakurai-yokusei.jp/>

